

エムティーアイの航空気象サービス『3DARVI』に BlueWX の「AI 乱気流予測」を搭載 ZIPAIR が 10 月より利用開始 ～AI による乱気流予測と気象情報を組み合わせ、より安全な運航を支援～

株式会社 ZIPAIR Tokyo(代表取締役社長:深田 康裕、以下「ZIPAIR」)、BlueWX 株式会社(代表取締役社長:渡辺 和成、以下「BlueWX」)、株式会社エムティーアイ(代表取締役社長:前多俊宏、以下「エムティーアイ」)は、BlueWX が提供する「AI 乱気流予測」を、エムティーアイの航空気象サービス『3DARVI』に搭載し、10 月 8 日(木)より ZIPAIR での運航における利用を開始します。

今回の連携により、ZIPAIR のパイロットは、飛行中のコックピットから『3DARVI』を通じて、飛行高度や予測時刻ごとの AI による乱気流予測を確認できるようになります。さらに、『3DARVI』が提供する既存の気象情報や航空情報と組み合わせることで、飛行経路や高度などの運航判断に必要な情報を一元的に把握し、乱気流リスクを踏まえた運航判断を支援する環境を実現します。

3 社はそれぞれの強みを生かし、AI による乱気流予測と既存の気象情報を組み合わせ、運航現場における乱気流リスクの把握と運航判断の高度化を支援します。今後も、実運航で得られる知見を生かし、航空運航における安全性、快適性および業務効率の向上を目指します。

◆「AI 乱気流予測」を『3DARVI』に搭載し、パイロットの乱気流リスクのタイムリーな把握を支援

乱気流(タービュランス)とは、風速や風向きの変化によって大気が不規則に揺らぐ現象で、気象条件や地形など様々な要素が影響するため、発生する場所や強度を事前に正確に予測することが難しいとされています。航空会社にとって、乱気流リスクを早期に把握し、飛行経路や高度の選定などの運航判断に生かすことは、乗客や乗務員の安全確保と、乗客の快適な空の旅の実現に向けた重要な取り組みです。

BlueWX の「AI 乱気流予測」は、AI の深層学習技術を活用し、数値気象予報や気象観測データ、航空機から収集される乱気流に関するデータなど、様々なデータを解析することで、乱気流の発生リスクを予測するサービスです。開発過程では、数千名のパイロットや運航管理者による約 4 年間のトライアル運用を経て、運航現場の評価を取り入れながら予測精度と信頼性の向上が図られてきました。

ZIPAIR では、Starlink による高速な機内通信環境を活用し、飛行中のコックピットにおける気象情報の利用環境を高度化するとともに、運航判断を支援するアプリケーションの活用を進めています。その一環として、BlueWX が開発した「AI 乱気流予測」をエムティーアイの航空気象サービス『3DARVI』に搭載し、実運航での利用を開始します。

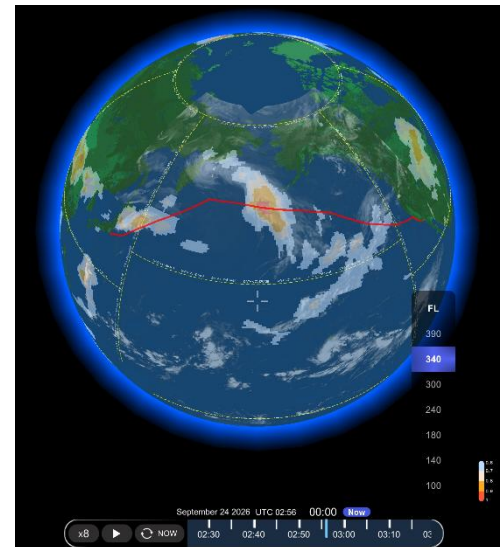
今回の連携により、ZIPAIR のパイロットは、飛行中のコックピットから AI による乱気流予測を、既存の気象情報や航空情報とあわせて確認できるようになります。これにより、飛行ルート周辺の乱気流リスクをよりタイムリーに把握し、運航判断に活用できる環境を整えます。

◆3 社の連携を通じ、運航判断のさらなる高度化と安全な運航をサポート

本件を通じて、ZIPAIR は、本機能を運航業務に活用し、乱気流リスクを踏まえたよりの確な運航判断の実現に取り組みます。

BlueWX は、航空会社の運航現場から得られる知見やフィードバックを「AI 乱気流予測」に反映し、予測のさらなる高度化・精緻化を進めるとともに、乱気流以外の気象予測に関する製品開発にも取り組みます。

エムティーアイは、航空会社の運航現場から寄せられる要望や課題を踏まえ、『3DARVI』における気象情報や航空情報のさらなる充実と利便性向上を図るとともに、航空会社への展開拡大を目指します。



3社は今後も、それぞれの技術と知見を生かし、AIによる気象予測と運航現場をつなぐことで、運航判断の高度化と安全な航空運航を支援する取り組みを推進してまいります。

<BlueWXの「AI乱気流予測」について>

深層学習を活用し、複雑な気象情報や蓄積された乱気流に関するデータを解析することで、将来の乱気流発生リスクを予測するサービスです。

定型的な乱気流指標に基づく従来の予測手法とは異なり、深層学習を活用して膨大な気象データと過去数年分の世界中の乱気流発生データ等を解析することにより高精度な予測を実現しています。また、多くのパイロットや運航管理者による長期間の評価を通じて、実用性と信頼性を高めています。

「AI乱気流予測」の詳細についてはこちら：<https://www.bluewx.co.jp/>

<エムティーアイの航空気象システム『3DARVI』について>

『3DARVI』は、航空機の運航に影響を与える気象情報とフライトプランを、ひとつの画面でまとめて確認ができる航空気象システムです。

リアルタイムな気象現象と飛行ルートをひと目で確認でき、運航管理者による気象条件の良いルート選択や、安全なフライトプランの作成を支援します。また、データ量の大きい複数の気象情報を重ねて表示してもスムーズに操作ができるため、パイロットや運航管理者は、飛行ルート上に危険な気象現象が発生していないかを素早く確認でき、業務の効率化も図ります。さらに気象現象を3Dで可視化するため、直感的かつ迅速な情報の把握を可能とすることで、航空機の安全な運航をサポートしています。

『3DARVI』の詳細についてはこちら：<https://www.aviavi-arvi.com/>



【報道関係の方からのお問い合わせ先】

株式会社 ZIPAIR Tokyo

BlueWX 株式会社 広報担当（メール：contact@bluewx.co.jp）

株式会社エムティーアイ 広報部（電話：03-5333-6755/メール：mtipr@mti.co.jp）